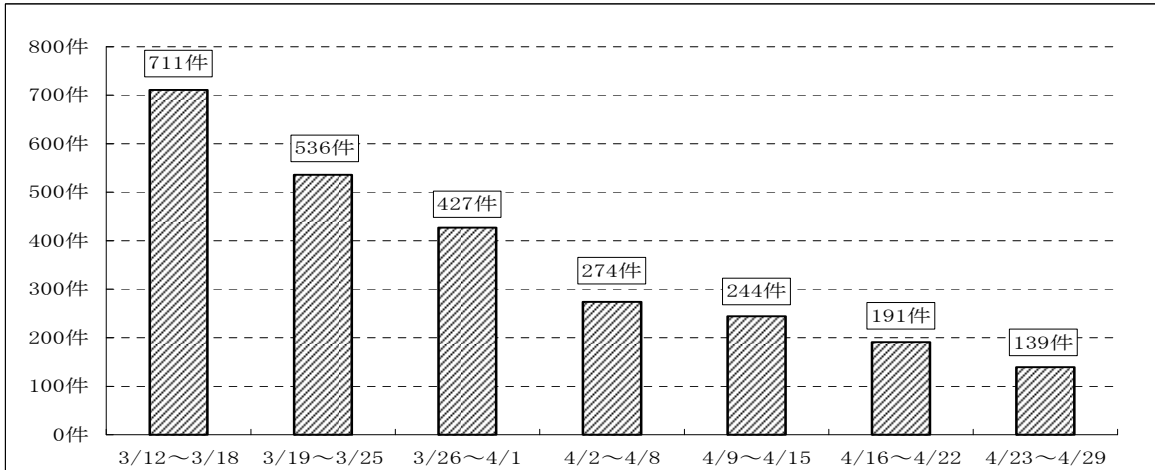


## ◎ 東日本大震災に関連する相談

- ① 平成23年3月11日に発生した東日本大震災に関連する相談件数は、震災後1週目には700件を超えたが、7週目には139件に減少した。（図-9）

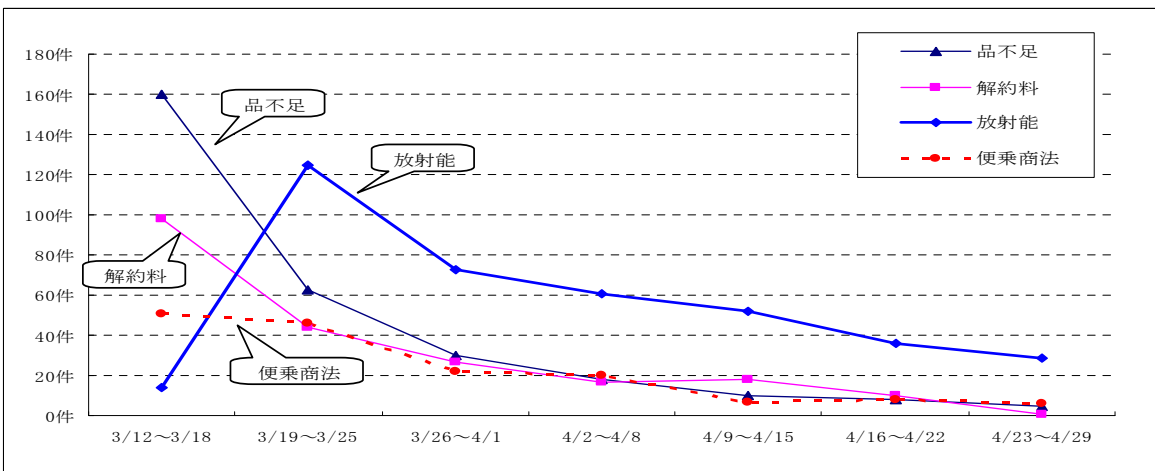
【図-9】 東日本大震災に関する相談件数の推移



- ② 震災に関連する主な相談内容をみると、震災後1週目は「品不足」が最も多く、2週目からは「放射能」が最も多い。いずれも2週目以降は減少傾向にある。（図-10）

【図-10】 「品不足」「解約料」「放射能」「便乗商法」に関する相談

（単位：件）



	震災後1週目 3/12～3/18	2週目 3/19～3/25	3週目 3/26～4/1	4週目 4/2～4/8	5週目 4/9～4/15	6週目 4/16～4/22	7週目 4/23～4/29
品不足	160	63	30	18	10	8	5
解約料	98	44	27	17	18	10	1
放射能	14	125	73	61	52	36	29
便乗商法	51	46	22	20	7	8	6

### ～主な相談事例～

〔品不足〕 ペットボトルの水が品薄で手に入らない。どこに行けば手に入るのか。

〔解約料〕 地震で旅行をキャンセルしたら全額の支払いを請求された。

〔放射能〕 放射能に関する国の発表がわかりづらい。何を食べればよいのか不安。

〔便乗商法〕 放射能を除去するという浄水器のセールスがあった。信用できるか。

政府から委託を受けたと防災士を名乗る人物が義援金を募っているが不審。